

履修学年	公法分野 国家と国民の関係の規律および国家の規律を行う法				憲法 法律の基幹	私法分野 私人間の関係を規律する法					基礎法分野 演習科目	特殊講義 キャリア科目 関連分野
	国際法・外国法分野	行政・政治学分野	行政法分野	刑事法分野	憲法分野	民法分野	商法分野	社会法・関係法分野				
4年 3年	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>DP2・DP3</p> <p>外国書講読 アジア法 EU法 ドイツ法 フランス法 国際人権法 国際私法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP2・DP3</p> <p>国際組織法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP2</p> <p>行政法Ⅲ 行政法Ⅱ</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP2</p> <p>医事法Ⅱ（刑事法） 少年法 刑事政策 刑事訴訟法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP6</p> <p>専門演習Ⅰ</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP1</p> <p>倒産法 民事執行法 比較不法行為法 医事法Ⅰ（民事法） 消費者法 比較消費者法 民事訴訟法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP1</p> <p>保険法 企業買収法 支払決済関係法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP2・DP4・DP5</p> <p>国際取引法 国際経済法 ジェンダーと法 環境法 金融商品取引法 労使関係法・労働市場法 経済法</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>DP2</p> <p>(3・4年) 公務員試験対策講義Ⅲ 経済政策 国際経済論 特殊講義Ⅲ A～F  (4年) 特殊講義Ⅳ A/B</p> </div> </div>											
	2年	<p>DP2・DP3</p> <p>英米法 国際法</p>	<p>DP2・DP3</p> <p>Modern Japanese Politics Social and Political Ethics Peace Studies International Politics 国際政治学</p>	<p>DP2</p> <p>租税法Ⅰ 行政法Ⅰ</p>	<p>DP1</p> <p>刑法Ⅱ</p>	<p>DP1</p> <p>憲法Ⅱ</p>	<p>DP1</p> <p>比較契約法 民法Ⅴ 民法Ⅳ 民法Ⅲ 民法Ⅱ</p>	<p>DP1</p> <p>商行為法 商法総則 会社法</p>	<p>DP2・DP5</p> <p>Japanese Entertainment Business Japanese Copyright Law エンターテインメント・ビジネス 知的財産法 雇用関係法</p>	<p>DP6</p> <p>法学演習Ⅱ 専門基礎演習</p>	<p>DP2</p> <p>知的財産管理技能検定対策講義 法学検定対策講義 インターンシップ キャリアプランニング 公務員試験対策講義Ⅱ 財政学 特殊講義Ⅱ A～F</p>	
<p>DP2</p> <p>地方政治論 地方自治論 政治思想史 政策と地理 行政学 政治学原論</p>		<p>DP2</p> <p>法と経済学</p>	<p>DP1</p> <p>刑法Ⅰ</p>	<p>DP1</p> <p>憲法Ⅰ</p>	<p>DP1</p> <p>民法Ⅰ</p>	<p>DP2</p> <p>法社会学 法思想史 法哲学 法制史（東洋） 法制史（西洋） 法制史（日本）</p>	<p>DP2</p> <p>マクロ経済学 ミクロ経済学 公務員試験対策講義Ⅰ 海外法学研修 情報リテラシー 情報化社会と法 経済原論 特殊講義Ⅰ A～F</p>					
1年	<p>DP1</p> <p>法学入門 法学基礎演習 専門科目への扉</p>											
	<p>DP2</p> <p>Comparative Law Japanese Law</p>	<p>DP6</p> <p>法学演習Ⅰ 政治学演習</p>										

<b>DP1</b>	基本六法を中心とした法律学および政治学に関する基礎的知識を体系的に修得している。
<b>DP2</b>	社会における様々な問題に対して、幅広い教養を基盤とした法的・政治的知識を活用し、その原因や背景について深く考え、問題点を的確に把握した上で、論理的に分析し、表現することができる。
<b>DP3</b>	グローバル社会において生ずる様々な問題に対応するために、英語その他の外国語能力を用いた、コミュニケーション能力を身につけている。
<b>DP4</b>	社会問題に対して、自律性や協調性を備え、社会の一員として他者と協働しながら主体的に判断、行動し、社会の発展に貢献することができる。
<b>DP5</b>	キャリア形成や資格取得を意識して学ぶことで、自らの能力を広い社会的展望の下で省察し、理想とする将来像に向かって自ら取り組んでいくことができる。
<b>DP6</b>	あらゆる社会問題に対して、知識や汎用的技能を総合的に活用し、リーガルマインド（法的思考能力）に基づいた公正性と客観性を備えた解決方法を提示できる。